第10回田舎館村「田んぼアート」短文芸コンテスト　入賞作品一覧（短歌）

部門	賞目	作品	氏名	住所または学校名、学年
短歌 学生の部	最優秀賞	秋晴れの高くから見る田んぼの絵色づく過程も一種のアート	川守田　律貴	弘前市立時敏小学校　6年
	優秀賞	田に描く笑顔の絵にも祈りあり風に揺れたる青き想いよ	成田　ひまわり	田舎館村立田舎館小学校　5年
		どろんこに足をとられて植えた苗暑さに負けず高く伸びてる	福士　碧月	田舎館村立田舎館小学校　5年
		米農家へ感謝をこめていただきますお米がさらにおいしくなるよ	岩根　優花	弘前市立東小学校　6年
	入選	田植えして服がびちょびちょたいへんだいろいろな色ぐんぐんのびろ	佐藤　結喜	田舎館村立田舎館小学校　5年
		そよ風が青空の下七十年田んぼにいのち吹き込み続ける	小野　僚介	青森明の星高校　1年
		田舎館米という名のアーティスト食べて感動見ては感動	小林　隼	青森明の星高校　2年
		アートまいいつもとちがうよさがありいつものかぜにゆらされている	田中　亜音	田舎館村立田舎館小学校　5年
		あせながし地いきのために作ってる田んぼアートがとてもすてきだ	白戸　優妃	田舎館村立田舎館小学校　5年
		アート見る稲穂のグラデマジすごいおいしい給食彩るお米	五十嵐　椿	田舎館村立田舎館小学校　5年
		田舎館七十年のキセキが今僕の目の前稲穂のキャンバス	工藤　生喜	田舎館村立田舎館小学校　5年
		秋になり田んぼの季節ももう終わり思い出の稲収穫される	高木　結布	田舎館村立田舎館中学校　2年
		夏休み青森米を六十キロ食べ尽くしました杉木家総勢	杉木　聖奈	青森明の星高校　1年
		よく笑いよく食べた日の給食に欠かせなかった湯気たつごはん	蝦名　玲乃	青森明の星高校　2年

部門	賞目	作品	氏名	住所
短歌 一般の部	最優秀賞	壮大な田んぼアートの物語り一日として同じ絵は無し	佐藤　均	青森県北津軽郡鶴田町
	優秀賞	キャンバスの田に降臨し絵師となり色をまといて稲穂は立てり	田中　恭司	岐阜県岐阜市
		ひかる稲弥生の夢をつなぎつつ七十年の絵巻ひらけり	岩本　遥	東京都文京区
		稲穂でも雪でも田んぼはキャンバスに豊穣祝う田舎館村	野村　昌弘	神奈川県平塚市
	入選	代田には先祖の歩跡染みており子ら植うる苗未来へ芽ぐむ	武居　悠菜	埼玉県入間市
		面倒と言いつつ集う年二回田植えと稲刈り親父の笑顔	伊東　伸也	福島県須賀川市
		稲の海じっちゃと見上げる空高し「ほれ見れ、絵さなってら」笑顔こぼれる	福崎　紗采	青森県東津軽郡平内町
		田舎館の青いっせいになびかせてジョーとアーニャがバイクで駆ける	月舘　玲子	青森県八戸市
		お姫様抱っこのアート観た後は田舎館米あさゆき抱っこ	渋谷　正尚	青森県北津軽郡鶴田町
		田園は七十歳の絵描きなり夏の光を絵の具に変えて	小松　百合華	神奈川県平塚市
		田のアート「おいしい給食」給の字の口のなかには先割れスプーン	斉藤　賀津子	青森県北津軽郡板柳町
		実る田を慈しむ人食む人の心の絢をアートと呼ぼう	白井　明子	北海道北広島市
		黄金の風に吹かれて世紀の恋七十年目の奇跡はつづく	和叶　眠隣	東京都練馬区
		抱かれていのちふたたびもえる秋瞳の中でそよぐ稲の穂	長岡　博之	東京都八王子市